

【2】豊かな暮らし、魅力と活力のあるまちづくり

(1) 農業の振興

「朱鷺と暮らす郷づくり認証制度」による、環境保全型農業の推進と佐渡米の販売促進に努めます。「環境にやさしい島・エコアイランド佐渡」によるブランド化を推進するなど、販売戦略を構築します。

畜産業については、新規参入等を積極的に推進します。

(2) 林業の振興

市発注事業の木造建物については、柱材、造作材に島内産材・佐渡杉ブランドの全量使用を目指します。

佐渡産「乾しいたけ」については、原木伐採、運搬等の原木調達支援をします。



朱鷺と暮らす郷米

生きもの調査の実施
環境にやさしい農法で生きものを育み、トキと共生できる水田環境をつくります。

(3) 水産業の振興

昨年2月の高波被害を受けた漁港の早期復旧を目指します。

また、引き続き「寒ブリ・南蛮エビ」のブランド化推進や商品価値の低い魚の加工で付加価値を高めるなど、物的・人的資源や技術・技能を活用します。

(4) 観光の振興

佐渡観光推進戦略会議と連携して、おもてなしの向上等、佐渡観光復興につながる受け入れ態勢の充実に取り組みます。

エコツーリズムや、グリーンツーリズムを推進し、魅力ある観光地づくりを進めます。



人気のトレッキング



(5) 商工業の振興

地域の特性を活かした商店街づくりを引き続き支援します。

産業支援については、市内の企業情報および地域資源等の発信とともに、産学官連携による商品開発や、職業紹

介による人材の確保に努めます。

(6) 地産地消の推進

地産地消については、本年度、取組の基本となる条例を制定して、生産から流通までの体制整備を図ります。学校給食を始め島内消費への野菜の安定的供給体制の確立を目標に、栽培と供給の実証事業に取り組みます。

(7) 企業誘致の推進

環境型企業やIT関連業種を中心に、県および佐渡市東京事務所と連携して企業誘致に努めます。

主な事業

米の販売戦略推進事業	3738万3000円
佐渡観光イメージ戦略推進事業	1050万円
子ども農山漁村交流事業	289万9000円
両津港埠頭地区開発事業	300万円
地産地消推進事業	200万円
佐渡地域内循環体制確立事業	475万円

【3】文化を大切に一人ひとりを

はぐくむまちづくり

(1) 学校教育の充実

佐渡に残されている歴史文化・伝統芸能・自然・環境等を学ぶ「佐渡学」を充実させ、その成果を発表していきます。

また、統廃合計画との調整を図りながら、校舎および体育館の耐震2次診断を実施し、耐震化を進めていきます。

(2) 生涯学習の推進

市民の自主的な学習活動を支援するとともに、情報発信を進めます。

また、分館活動、青少年健全育成活動、地域子ども会や社会教育関係団体の活動を支援します。

(3) スポーツの振興

全天候型陸上競技場の整備に着手するとともに、既存施設の整理を見据えた総合体育館建設の検討を進めます。

(4) トキめき新潟国体の開催

国体本番の年を迎え、おもてなしの心で選手等を迎えるとともに、佐渡の魅力面向全国に向けて発信します。



トキめき新潟国体
本大会 9月26日～10月6日

